

～アポロ 11 号月面着陸から 50 年～
「はやぶさ 2 にみる宇宙開発の技術の進歩
と今後の展望について」

皆さん、小惑星探査機「はやぶさ 2」をご存知でしょうか。

最近、新聞やテレビなどでも話題になっており、一度は耳や目にしたこともあるかと思います。「はやぶさ 2」は、小惑星リュウグウから物質を採取し地球に持ち帰ることを目的としていますが、この物質を詳細に分析することにより、太陽系の成り立ちを解明するとともに、生命が地球にどのようにもたらされたかの謎に迫ることが期待されています。

今年は、1969 年 7 月のアポロ 11 号月面着陸から 50 年を迎えようとしています。その後の宇宙開発の技術は格段に進歩しています。最先端の技術を搭載した、「はやぶさ 2」によるリュウグウでの探査がいよいよ最終段階を迎えようとしている中、千種図書館では、サイエンス講演会「～アポロ 11 号月面着陸から 50 年～はやぶさ 2 にみる宇宙開発の技術の進歩と今後の展望について」と題して、名古屋市科学館の学芸員による講演会を開催しますので、ぜひご参加ください。

- 1 日 時 令和元年 7 月 31 日(水) 午後 2 時～3 時
- 2 内 容 サイエンス講演会
～アポロ 11 号月面着陸から 50 年～
「はやぶさ 2 にみる宇宙開発の技術の進歩と今後の展望について」
- 3 場 所 千種図書館 集会室
- 4 対象及び定員 中学生以上 30 名
- 5 講 師 名古屋市科学館学芸課天文(主幹) 野田学氏
- 6 申 込 7 月 13 日(土)午前 10 時より千種図書館窓口で来館受付
午前 10 時 30 分より電話による受付も可(先着順)
- 7 参加料 無料

(連絡先) 千種図書館 Tel052-781-7431
千種区田代町字瓶入 1-137